

学校評価アンケート「学校への要望や改善点などのアイデア」

◆学校給食◆

○給食指導について、ご意見がありました。給食指導については、給食の量については、個人差に応じて食前に量（ごはん、パン、おかず）を自由に減らせており、それでも食べきれない場合には、食缶に戻して残すようにして、決して完食の強要はしていません。

給食配送に影響がないように、13時30分までに食缶返却完了としており、それまでに給食は終了します。昼休みに延々と給食を食べ続けることはありません。食について配慮が必要なお子さんについては、ご家庭から連絡をいただき、個に応じた対応をしております。

物価高騰の折、限られた予算の中で、成長に必要な栄養価を確保し、おいしく食べられるような工夫をされている学校給食です。子どもたちには、食べられること、給食に関わる方々への感謝の気持ちも指導しています。

○学校給食着の個人持ちについては、関係機関等とも協議し、検討していきたいと思えます。

◆生徒指導、児童の問題行動・トラブル対応◆

○今年度は、子どもの下校について、保護者、地域の方から、交通ルールの指導について、ご指摘をいただくことが数件ありました。警察や関係団体等とも連携し、再度、子どもたちが交通ルールを守り、安全に登下校できるよう指導をしてまいります。

○子ども同士のトラブルについて、ご意見をいただいています。小学生の時期は、規範意識や道徳性、社会性、対人関係能力、基本的な生活習慣等を育み、定着していく時期です。望ましい人格を形成していくために、たくさんの級友と、学び、遊び、学校生活をおくっています。

当然、未熟な子ども達ですから、社会的にいけない行為やお友達とのトラブルも体験するはずです。その体験を経験にかえ、学びへと導いていくことが生徒指導の基本と捉えています。トラブルがあったら、その児童に責任を追究し、懲罰を与えるような警察的行為は、教育の場にはすぐわず、児童には問題行為に向き合わせ、これからよき自分に向かわせる指導をしていきます。その際には、保護者の協力が必要になります。関係する児童がいた場合にも、我が子と同じ気持ちで、温かい心で見守ってほしいと思えます。

◆二学期制◆

○本校が2学期制をとってから14年が経過しています。

①全国の小学校の状況：3学期制 77.7% ↓ 2学期制 22.3% ↑ （令和4年度）

：3学期制 80.6% 2学期制 19.4% （平成30年度）

②2学期制のよさ

- ・始業式、終業式等の学校行事の時数が削減され、授業時間が確保できる。
- ・通知表の回数が2回に減ることによって時間にゆとりが生じ、教職員・児童の双方に 時間的・精神的な余裕ができる。そのため、学習活動が充実し、教職員が児童に向き合う時間も増える。教職員の働き方改革にもつながっている。
- ・前期の通知表は、夏休みの間にある程度準備ができるため、9月の学習活動に詰め込み感がない。3学期制の7月、12月、3月は、成績をつけるための学習、いわゆるまとめのテストが多くなり、児童にはとても負担が増える期間となる。
- ・2学期制の7月、12月は成績つけの慌ただしさ、窮屈さがない。本校では、7月を命・平和の指導に、また12月は人権・いじめの指導に重点を置き、指導の充実が図れる。
- ・2学期制は、長期休業中に入る区切りがはっきりせず、メリハリが出ないというご意見があります。夏休み前集会、夏休み明け集会（冬休みも同様）を行い、自己の振り返り、目標づくり、生活指導を行っています。

○市内の他の小学校（3学期制）でも、通知表の簡略化（所見省略）や2学期制のように、2回（10月、3月）にする学校も増えてきています。本校では、年2回の通知表に加えて、標準学力テストの結果（2年生以上）や全国学力・県学力調査（5、6年生）の個票も配布し、お子さんの学力の把握に役立てていただいています。

◆その他◆

○学校での教育活動については、今後も、学校だよりや学年・学級たより、安心メール等にて、保護者の皆様に積極的に発信していきたいと思えます。

○学校評価アンケートへの回答のご協力ありがとうございました。学校評価の設問等について、兄弟姉妹で、異なる場合があるとのこと意見をいただいています。設問内容や回答方法については、より保護者の皆様のご意見が反映できるよう検討していきたいと思えます。

たくさんのご意見を頂戴しました。諫小教育の充実に向けて、しっかり改善に生かしていけたらと思えます。私たち諫小の教職員の願ひは、ひあしっ子の豊かな成長です。教科等で育む資質・能力（知識理解、思考力判断力表現力、学びに向かう力）だけでなく、ひあっしーが持つ6つの能力（育たい人間性）の育成に全力を上げて取組みます。これは、保護者のご理解、ご支援があつてこそ、効果を上げる取組です。学校の教職員（担任）とご家庭（保護者）は、上下の関係はなく、対等なパートナーだと考えています。気軽にお話ができる関係づくりを進めていきたいと思えます。